

11月17日は「世界早産児デー(World Prematurity Day)」  
**紫色**のユニフォームやパネル展示、**紫色**のライトアップで  
**早産のお子さんご家族にエール！**

11月17日『世界早産児デー』は、早く生まれた赤ちゃんたちとご家族が抱える課題や負担に対する意識を高めることを目的に制定されました。早産児の母親がドイツで立ち上げたヨーロッパNICU家族会(EFCNI)が2008年に始めたキャンペーンがグローバルなムーブメントとして広がり、後に世界保健機関(WHO)、ユニセフ、セーブ・ザ・チルドレン、国際新生児看護学会など国際的な組織や団体、企業が賛同。日本からは新生児臨床研究ネットワーク、日本NICU家族会機構(JOIN)、日本新生児看護学会が協賛し、早産や早産児についてのさまざまな啓発活動が行われています。

当院でも、新生児集中治療室・回復室(NICU・GCU)、産科病棟の医師・看護師らがシンボルカラー**紫色**のユニフォームを揃えて着用したり、あかちゃんの手足の写真を使った「ニューボーンフォトアート」を展示したりしてこの活動を盛り上げます。病院玄関も**紫色**にライトアップします。そして、これらの啓発活動にご賛同いただいたアクトシティ活性化委員会様のご厚意で、昨年に引き続き「アクトタワー」も**ライトアップ**されます。

◆ **NICU・GCUでの企画**

・**パネル展示**(11月14日(月)から)

NICU・GCUで今も頑張っているあかちゃんの写真と、スタッフらの手形足形を組み合わせ制作した「ニューボーンフォトアート」(鋭意制作中)や、過去NICU・GCUに入院していた子どもたちの成長した作品も一緒に展示します。

・**医師・看護師らが紫色のユニフォームやワッペンを身に着けて業務**(11月14日(月)から18日(金))



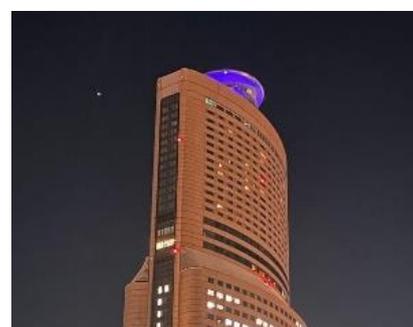
◆ **ライトアップ**

【病院玄関】日時：11月16日(水)～23日(水) 毎日17時～21時

【アクトタワー】日時：11月17日(木) 日没～24時(予定) ※雨天中止  
屋上ヘリポート下部が紫色にライトアップされます

参考サイト)ATOM メディカルHP : はじめてのNICU 世界早産児デーについて

<https://www.nicu.jp/wpd/>



\* 当院は、1977年5月に日本で初めて人工呼吸器や血液ガス分析器などを装備した新生児専用救急車を配備しました。毎年250件以上出動し県西部で発生した新生児症例に対応しています。



是非、貴社にてご紹介いただければ幸いに存じます。貴紙で取り上げて頂けるようでしたら、

予め下記連絡先までご一報いただけましたら幸いです。よろしくお願いたします。

【問い合わせ先】聖隷浜松病院 学術広報室 太田、北岡、望月 TEL053-474-2753・FAX053-474-2763